



会長 加藤 功
幹事 富樫 松夫

国際ロータリー第2800地区

鶴岡ロータリークラブ

例会日：毎週火曜日 午後 12:30～1:30
例会場：鶴岡市錦町 東京第一ホテル鶴岡
事務局：鶴岡市馬場町11-63(産業会館3F) TEL 0235-28-3375

超私の奉仕

第2310・2311回 例会会報 平成18年4月11日(火)・18日(火) 晴(本年度 第36・37回)

会長報告

4/18

加藤 功

今回は「ロータリーの家族」について若干述べてみたい。ロータリーの家族は、父母、妻や子供など血縁や愛情で結ばれた家族の一般的枠組を超えて、RACとIAC、外国で学ぶ青少年交換学生、国際親善留学生、GSE(研究グループ交換)、米山奨学生また地区役員、さらにRI理事会をも含んだ意味である。

鶴岡RCでは「奉仕の機会として知り合いを広めること」(「ロータリーの綱領、第1項」)の趣旨に基づいて、年間6回の家族例会を企画・実行している。

「ロータリーの家族」の基盤に立つことによって、「奉仕の理想」に向けて職業や社会奉仕の事業活動を円滑に展開していきたいと思う。

先日、4/15(土)、社会福祉法人恩恵会の児童養護施設(ユニット)「七窪恩恵園」改築・児童家庭支援センター「シオン」創設工事竣工記念式典ならびに祝賀会に、鶴岡市の5RCを代表して出席した。

児童養護施設は、現在児童数53名、職員数29名を擁し、「乳児を除いて、保護者のいない児童・虐待されている児童・その他環境上養護を要する児童を入所(居住)させ、これを養護し、あわせて退所した者、その他自立のための援助・支援を行うこと」を事業目的にしている。また、児童家庭支援センター「シオン」は、「複雑・多様化している子ども家庭問題に対して、地域に密着した相談支援活動(相談、緊急一時保護、ショートステイ・トワイライトhomestay twilight)を行うこと」を目的としています。

福祉事業活動には「奉仕の理想」の原点を想起させるものがあります。われわれロータリアンは、これらの児童に対する事業活動に理解を深め、愛情と連帯感をもって児童を「ロータリーの家族」として捉え、そのネットワークにかかわり、より健全な家庭環境の整備に奉仕していきたいものと思った次第であります。

■ゲストスピーチ

庄内の自然と人間

劇団麦の会 山崎 誠助氏



今私の心にあるものをお話申し上げます。今年9月23日に94歳になります。私は未来に対する夢がありますからまだまだ生きることが出来ると思っております。生きている限りは戯曲を書き、上演し続けていくつもりであります。

私が主宰する「麦の会」は、昭和22年5月1日創立、来年で60周年です。私が創立し59年間私が台本を書き続けている劇団は日本ではここ一つです。昨年上演した「菩提樹のうたが聞こえる」では、「この美しい故郷があり、このよき友がいる」ということを新しい鶴岡市に捧げたくて上演しました。59年目で新しい鶴岡市に一行の文字を捧げたいと思いました。これまで、私が終始書いてきたのは「庄内」であります。庄内で生まれ、庄内で育ち、庄内の土になるつもりで生きてまいりました。戦後思うところがあって、私の書く戯曲は「愛と真」です。人間の愛と真を書こうとするなら、庄内から出たことのない私は、庄内の人間を通さないと不可能なのです。庄内の古今、老若男女のささやかな生活を通して愛と真のありようを書いて来た訳であります。

昨年暮れ、読売新聞の1月1日号に「我が故郷」というテーマの特集で庄内を取り上げるから相手をして欲しいと連絡がありました。飯島さんという記者と半日ほど話しましたが、その時庄内について次の3点は落とさないよう要望しました。一つは、庄内を代表する自然は何か、私は月山だと思います。あの姿こそ庄内の魂を象徴する具現だということ。二つ目は冬の厳しい吹雪に立ち向かう気持ち、その姿勢からくる庄内人の逞しさ、三つ目は栄枯盛衰があっても庄内人の魂は決して揺るがないのだということです。新聞を見たら私の意を汲みよく書かれていました。さすがとうれしく思いました。



みんなで止めよう温暖化

アイドリングストップ!!

私は日本の運命を支配する大問題は食糧問題と人口問題だと思っています。豊かさと便利さを追求して2000年かけて何を作ったのか、それは核兵器でしかなかった。今でも世界は核兵器で動かされている。孔子の言うように、人間は生涯をかけて何を求めるのか、それは恕だ。恕とは思いやり、人と人との思いやり、大きく言えば連帯感ということ。地球上に生きるすべての命の連帯感を描いてこそ未来が描けるのではないか、そんなことを考えております。

会長報告

4/11

加藤 功

次年度のRI会長は、ウィリアムB. ボイル氏(ニュージーランド)です。また、2007-08年度会長指名委員会において、ウィルフリッドJ. ウィルキンソン氏(カナダ)が2006年1月1日をもって選出され、RI会長ノミニーとなりました。次年度のテーマは、「率先しよう」LEAD THE WAYで、RI会長は「親睦と奉仕を通じて明るい未来をもたらすため、120万人のロータリアンが力を合わせて率先していくのです。」と述べています。

鶴岡RCでは、これまでの常任委員会の「組織改革」が重要な課題になると考えます。とくに細則「第7条、第8条」は大幅な改正が検討課題になると思われる。

次年度、RI2800地区ガバナー関原亨司氏は、地区目標として「地域に根ざした真心の奉仕」を掲げています。ロータリーに入って良かったと言えるロータリー、私もロータリーに入りたいと思うロータリーにしたい、と云っています。具体的な目標と方策には、①クラブ基盤の確立、②C・L・Pの取り組み、③新世代のプログラム充実、④クラブの棚卸しなどを挙げています。

さて、4月8日(土)、東京東江戸川RC主催の「隅田川屋形船クルージング・会食会」に7名の会員と家族の方々が参加しました。参加された皆様大変有難うございました。今後とも、両クラブが友好の絆を益々強めるとともに、地方と都市との交流を一層促進し、そのなかでそれぞれが持っている日本の良さを双方とも享受できることを願います。

新世代ライラ研修会のお知らせ

新世代委員会 委員長 佐藤孝子

期日：平成18年6月3日(土)～4日(日)

場所 金峰少年自然の家

午後1時30分より塚原先生の講演があります。ご参加下さい。締め切りは4月25日です。

委員会報告

●出席委員会

委員長 阿蘇司朗

4月11日分

本日の出席		前々回の出席	
会員数	46人	出席率	50.00%
出席数	28人	修正出席数	27人
出席率	63.64%	確定出席率	61.37%

●メイクアップされた方

藤川享胤君・本間昭吉君・真島吉也君

佐々木喆彦君・富田喜美子君

○年間出席者

23年 斎藤 昭君 4年 加藤 功君

1年 阿部純次君・秦 幸助君・本間昭吉君

3月 100%以上出席者

300% 藤川享胤君 200% 加藤 功君

167% 丸山隆志君・富樫松夫君・嶺岸禮三君
佐藤友行君

134% 本間喜美子君・真島吉也君・斎藤 昭君
佐藤孝子君

100% 阿蘇司朗君・阿部純次君・秦 幸助君
石田 雄君・加藤恒介君・樋渡美智子君
佐々木喆彦君・本間昭吉君・越智茂昭君
迎田 健君・白幡憲一郎君・富田喜美子君
西川富美子君

4月18日分

本日の出席		前々回の出席	
会員数	46人	出席率	68.18%
出席数	24人	修正出席数	32人
出席率	54.52%	確定出席率	72.72%

●メイクアップされた方 藤川享胤君・加藤恒介君

●●●スマイル●●●

石田 雄君 山崎先生ありがとうございます。秋に麦の会の59回の公演があります。よろしく。

富樫松夫君 ○4/11 クラブ協議会延期お詫び○
4/8・9 東京東江戸川RC との親睦と交流をはかってきました。○山崎先生スピーチ有難うございました。

丸山隆志君 次年度特定委員長さん快く引き受けて頂きありがとうございました。

真島吉也君 心にしみる良いお話をいただき、ありがとうございました。

後藤順一君 4/21、NHK 鶴岡支局は開局60周年を迎えます。皆さんに支えられての60年の歩みに感謝します。

加藤 功君 山崎誠助先生、大変心のあたたまるスピーチ有難うございました。今後もお元気で。